

I. 案内

沢等の渡渉講習会の知らせ

2019年度救助隊夏期定期講習会のお知らせになります。今年は、渡渉講習会を開催致します。

これは、沢登山行の時の渡渉だけではなく、一般登山道通行時にも起こり得る、水流の横断への対応、またその逆説とも言えますが、その危険性とそれに対する自分自身の対応力の確認のための訓練と位置付けます。近年頻繁に起こるゲリラ豪雨。その時、もし急に増水した沢に取り残されそうになってしまい、緊急避難のために、どうしても水流を突破しなければならなくなったとしたら、どう対処するか。これらの事は、無いとは言えない状況だと言えます。水とは切っても切れない縁がある、日本の山岳地帯の特性を考えれば、持っておくべき知識、身に着けておくべき技術ではないでしょうか。

沢登山を目指す方から、縦走志向の方まで、広く受講者を募集致します。

開催日 9月1日（日曜日）

受講費 1人2,000円

応募資格 労山会員 新特別基金加入もしくは山岳保険加入済である事

必要装備 最低限として沢靴、もしくはこれに準じたフェルト底の溪流靴か溪流足袋。
ヘルメット。手袋。

持っていれば通常の沢装備（バイルは不要）。

ハーネスが無い参加者は、簡易ハーネス用のスリングを貸与します。ただしこの場合は、渡渉の訓練範囲が限定されます。

参加申込 電子メールにて、別紙参加申込書に記入してご送信下さい。

送信先アドレス：r7gsxn-x@pd6.so-net.ne.jp





駐車スペース



青い吊り橋



訓練予定地



2017年開催時の様子